



トップメッセージ

Top Message

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、篤く御礼申し上げます。

当連結会計年度は社会経済活動の正常化が進み、フィットネス業界においても全体として回復基調となりました。このような環境の中、当社グループは経営理念である『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』のもと、接客力・指導力の再強化に注力するとともに、安心・安全で快適な環境を提供できるよう努めました。その結果、当連結会計年度の経営成績は、売上が前期比4.1%増となり、各段階の利益はいずれも大幅な増益となりました。

当連結会計年度は、直営店2店舗と業務受託店4店舗の合計6店舗を出店、直営店3店舗と業務受託店1店舗の合計4店舗の営業を終了しました。その結果、当連結会計年度末の店舗数は、直営181店舗、業務受託60店舗、合計241店舗となりました。

当連結会計年度の主な取り組みとしては、マシンをはじめとした設備や施設の環境整備、リニューアル工事などを進めるとともに、フィットネス会員継続や入会促進、子ども向け短期教室や体験会の実施強化を推進しました。同時に効率化運営、節電対策の強化、オンライン事業の拡充などを行いました。また、子ども向け野外体験スクールである

サマーキャンプ、スノーキャンプを再開し、多くの子ども達にご参加いただきました。

学校教育関連事業については、昨年度発足した「学校・地域システム連携事業推進チーム」の活動を強化し、教育事業者へのサポート支援を積極的に進めました。その結果、学校水泳授業をはじめ体育授業や講師派遣など、小・中学校から業務を受託することができました。

その他、SDGsへの取り組みの一環として、水難事故防止や災害時への備えに役立ててもらおうよう、全国の小学校などでの無料着衣水泳教室（実技講習・机上講習）を継続して実施しています。

期末配当につきましては、1株につき18円とさせていただきます。すでにお支払いした中間配当18円と合わせ、年間配当金は1株につき36円となります。

当社グループは今後も、社会に必要とされるウェルネスカンパニーとなるための基盤構築に努めてまいります。株主の皆様には引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 執行役員 後藤 聖治

連結財務ハイライト

Financial Highlights

売上高

45,379百万円
(前期比4.1%増)



営業利益

2,653百万円
(前期比43.4%増)



経常利益

2,181百万円
(前期比61.9%増)



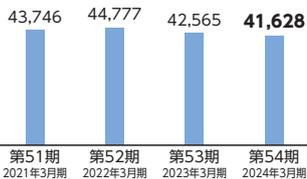
親会社株主に帰属する当期純利益

1,160百万円
(前期比46.2%増)



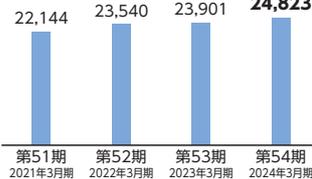
総資産

41,628百万円



純資産

24,823百万円



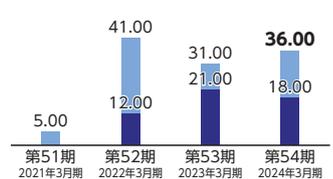
1株当たり純資産

2,216.27円



1株当たり配当額

36.00円



※[収益認識に関する会計基準]（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第52期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、第52期、第53期、第54期の各数値は当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

1 スポーツの楽しさを伝え、 健やかな成長をお手伝い スクール事業

セントラルスポーツは、創業以来、50年以上にわたる子どもたちのスクール事業を行ってきました。運動能力の向上のみならず、社会性や自主性、積極性などを育み、子どもたちの健やかな成長と可能性を広げるお手伝いをしています。



4 企業や地域の健康と コミュニティ形成を応援する 法人事業

企業や健康保険組合に向けた各種サービスを提供。従業員・組合員やご家族の皆様へ全国の当社クラブや提携クラブをお使いいただける「エリア法人会員」制度。「健康セミナー」や「出張レッスン」、「各種健康測定」の企画運営など、健康に対する意識を高め、健康増進や生産性向上をサポートしています。



2 心とカラダを元気にする、 健やかなフィットネスライフの提案 フィットネス事業

フィットネスクラブを開業してから約40年。充実した運動設備とあらゆる年代のニーズに応えるプログラムやサービスを提供。また、温浴施設やエステなどのボディケア施設を充実させた「ウェルネスクラブ」を展開し、リラクゼーションやコミュニティづくりのための空間を提供しています。



5 「スポーツクラブのパイオニアだから できる」介護予防サービス 介護予防事業

高齢化の進行に合わせ、セントラルスポーツ研究所で開発した介護予防プログラムを展開。「運動器の機能向上教室」や「認知症予防教室」などのプログラムを多くの自治体から受託しています。また、介護予防にかかわる人材育成も全国で研修や養成講座を開催しています。



3 楽しみながら健康づくり、 旅に出かける皆様をサポート レジャー関連事業

マリンスポーツやお子様向けキャンプ・旅行、楽しみながら健康づくり、旅に出かける皆様をサポートする国内・海外旅行など、あらゆる年代に向けたスポーツ体験ツアー・イベントを開催、豊かなライフスタイルを提案する事業を展開しています。



6 医学・スポーツ科学の見地から さまざまな研究やプログラムを開発 セントラルスポーツ研究所

1982年、セントラルスポーツは民間企業として初めて、独自に研究所を設立しました。医学・スポーツ科学の見地からさまざまな研究やプログラム開発を行い、その成果は各クラブでの科学的な研究に基づいたスポーツ指導や、オリンピック選手の育成等に活かされています。



運動と食

当社は、キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮満）と、2019年春から運動と食事（栄養）を融合させた取り組みを積極的に推進しております。

取り組み例

- 成人向けのレシピや健康情報、キッズ向けの野菜レシピの発信
- キッズ向け食育&料理オンライン教室の開催
- 食育コンテンツ「パクモグチャレンジ〜食べもの博士になろう〜」の一部を共同制作
- 水泳記録大会「ちびっ子スイミングチャレンジ」にて、サラダの特別試食コーナーを出店



今後もお客様の健康づくりにより一層貢献してまいります。

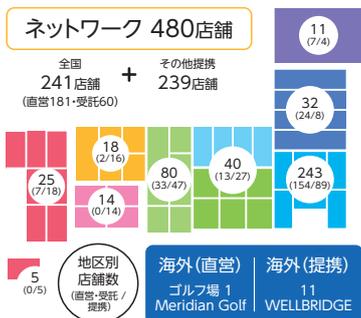
“ジブンだけの効果”を実感

パーソナルトレーニングの特徴は、専属トレーナーによるマンツーマン指導です。健康状態、筋肉や姿勢の歪みを細部にわたり分析し、自分のカラダを確認し、目標を達成するための効果的なトレーニング方法をトレーナーとみつけます。筋肉のバランスや姿勢の歪みを修正するストレッチや運動で、動きやすいカラダをつくり、動きやすくなったカラダで綺麗な姿勢でトレーニングすることで、運動効果を最大限に引き出すことができます。



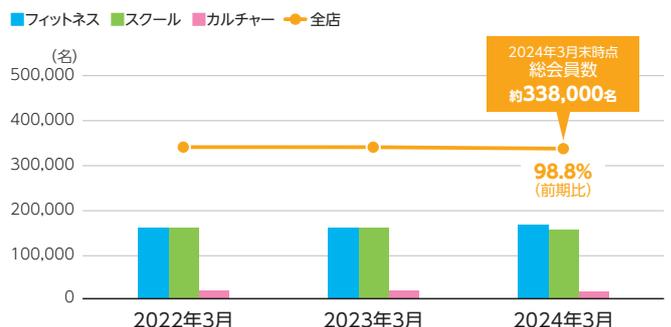
姿勢を分析する「目」とそれを修正する「腕」が
パーソナルトレーナーの最大の強みです！

店舗ネットワーク



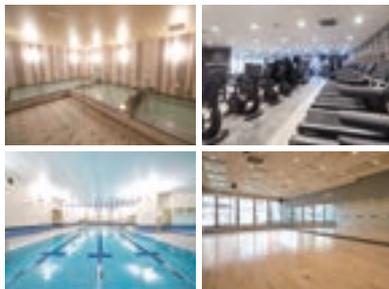
全国約480か所のスポーツクラブネットワークで、皆様のフィットネスライフをサポートいたします。大型店に限定せず、ジムやスタジオに特化した中小型店の出店も推進、既存店の大型リニューアルも実施するなど、店舗ネットワークの拡大に努めてまいります。

会員数の推移



新店情報 セントラルフィットネスクラブ24福井駅前

2024年3月の北陸新幹線福井駅開業と同時期にオープンしました「FUKUMACHI(ふくまち) BLOCK(ぶろっく)」に新たに店出いたしました。最新のジムエリアに加え、多岐にわたるお客様のニーズにお応えする様々なプログラムを提供するスタジオと、スパエリアやサウナ、25m×3コースのプール等を完備する総合型の施設になります。ジムエリアについては24時間営業を実施し、「お得で」「いつでも利用できる」環境を整え、高品質のフィットネスジムが融合したウェルネス空間として、地域の皆様の健康に貢献してまいります。また、創業から53年の歴史を誇るお子様向けスイミングスクール及び体育スクールも開講するなど、あらゆる世代の方々に対して、スポーツの枠を超えたサービスを提供し、地域住民の皆様の“健康寿命延伸”に貢献することを目指してまいります。



地域と連携した取り組みの推進

超高齢化社会を迎え、医療・介護制度等の課題解決に向けた取り組みが求められる中、市民の健康増進や健康意識の向上を目的として、さまざまな地域で活動が行われています。

NATORI CUP開催

宮城県名取市（市長：山田司郎）が取り組む「なとりスーパーキッズ育成プロジェクト」の一環として、2024年3月に地域活性化イベント「第1回NATORI CUP」を名取市サイクルスポーツセンターで開催しました。サイクルスポーツセンターの施設を活用し、名取市の知名度向上や交流人口・関係人口の拡大を目的とし、記念すべき第1回大会では、スケートボード競技のコンテストを実施しました。また、当日は自転車のスクール及びレース体験も実施され、多くの参加者で賑わいました。



弘前市と連携協定締結

青森県弘前市（市長：櫻田宏）と、「健康都市弘前」の実現に向け、市民の健康増進や健康意識の向上とまちのにぎわい創出等を図ることを目的とした連携協定を締結しました。これまで、当社弘前店を介して、中心市街地におけるイベント等で既に連携を進めておりますが、今後はさらに市民の健康づくりやまちのにぎわい創出に資する取り組みを推進してまいります。



TEAM CENTRAL



体操
宣 和磨選手
2020東京大会 男子団体 銀
あん馬 銅



体操
橋本大輝選手
2020東京大会 個人総合 金
鉄棒 銀
男子団体



体操
谷川 航選手
2020東京大会 男子団体 銀



パラ水泳
荻原虎太郎選手
2020東京大会 出場



競泳
寺門弦輝選手
初出場



競泳
眞野秀成選手
初出場

パリ代表内定！

当社所属選手6名が日本代表として、今夏世界の舞台へはばたきます。TEAM CENTRALから世界の頂点へ！

「スポーツエールカンパニー2024シルバー」及び「令和5年度東京都スポーツ推進企業」認定のお知らせ

当社は、スポーツ庁が実施する「スポーツエールカンパニー2024シルバー」及び東京都が実施する「令和5年度東京都スポーツ推進企業」に認定されました。

「スポーツエールカンパニー認定制度」

2017年度に創設され、今年度は1,246社が認定され、さらにそのうち7年連続で認定を受けた64社に「シルバー」認定がなされました。当社では「健康経営宣言」の下、従業員の健康づくり支援と健康経営の推進に取り組んでおり、7年連続で従業員が日常的にスポーツに取り組んでいることが認められ「シルバー」認定となりました。

「東京都スポーツ推進企業認定制度」

「令和5年度東京都スポーツ推進企業」として483社が認定され、当社は「世界に通用するスポーツアスリートの育成・雇用」「パラスポーツ普及推進」「子ども達の命を守る着衣水泳教室の実施」等の取り組みが評価されて9年連続での認定となりました。



おすすめプログラム



エアサイクルフィットネスシリーズ

音楽を楽しみながらシンプルな動きでストレス発散ができる、インドアバイクエクササイズです。



Beauty Projectシリーズ

美しいボディラインや動きづくりを目指す簡単エクササイズです。きつい運動は苦手という方にもおすすめです。



からだアクティブ

動的なストレッチと有酸素運動、筋力トレーニングを行うことで「いくつになってもアクティブにける体」を目指すプログラムです。

セントラルスポーツ株主ご優待制度

セントラルスポーツグループが運営する
スポーツクラブで利用できる
優待券がもらえます!



一般株主	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
	100株以上 200株未満	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
200株以上	6枚	9月末日 (12月上旬発送)		

※会員株主とは、発行基準日（権利確定日）時点で、セントラルスポーツ・ザバススポーツクラブ各店舗の個人会員として在籍されている株主様のことです（月会費なしの都度利用、法人会員、オンライン会員を除く）。
※一部ご利用対象外のクラブがございます。

会員株主	ご所有株式数	発行枚数	発行回数	発行基準日
	100株以上 200株未満	3枚	年2回	3月末日 (6月上旬発送)
	200株以上 300株未満	6枚		
300株以上	10枚			

会員様には
さらなる特典が!

優待券の有効期間

3月末確定分（6月上旬発送）…… 7月1日～12月31日
9月末確定分（12月上旬発送）…… 翌年1月1日～6月30日

ご優待内容

株主ご優待券1枚で、下記のご優待内容からお好きなものを1つご利用いただけます。※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 施設入館1回無料
- 入会時登録手数料無料
- ショップ商品割引
- お子様向け短期教室受講料50%割引
- お子様向け野外ツアー5%割引

会員株主特典

会員株主様は、左記ご優待内容に加えて、3つの会員株主特典をご利用いただけます。

※各店舗により、ご利用いただける内容が異なります。

- 対象パーソナルプログラム20%割引
- パーソナルスイムレッスン無料体験(有効期間内に1回限り)
- 健康関連商品との引換(有効期間内に1回限り)

株主ご優待の詳細情報は当社ホームページをご覧ください <https://company.central.co.jp/investor/generous/>



会社・株式情報

Company Profile

会社概要

(2024年3月31日現在)

社名	セントラルスポーツ株式会社 CENTRAL SPORTS CO., LTD.
設立	1970年5月13日
資本金	2,261,170,100円
従業員数	875名
主な事業内容	スポーツクラブ経営事業
主要な関係会社	セントラルトラスト株式会社 株式会社明治スポーツプラザ（※） Central Sports U.S.A., Inc. Meridian Central, Inc. Wellbridge Central, Inc.

※株式会社明治スポーツプラザは、2024年4月1日付で株式会社セントラルスポーツプラザに商号変更しております。

役員・執行役員

(2024年6月27日現在)

代表取締役会長	後藤 忠治	執行役員	三枝 佳紀
代表取締役社長 執行役員	後藤 聖治	執行役員	源嶋 司朗
取締役 常務執行役員	松田 友治	執行役員	安部 宏
取締役 執行役員	木本 匡	執行役員	新藤 智也
取締役 執行役員	鶴田 一彦	執行役員	大石 悦子
取締役 監査等委員	河本 勝	執行役員	澤崎 貴章
社外取締役 監査等委員	岩崎 厚宏		
社外取締役 監査等委員	原田 睦巳		

株式の状況

(2024年3月31日現在)

発行可能株式総数	42,164,000株
発行済株式総数	11,466,300株
株主数	19,592名（前期末比750名増）

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
特別口座の口座管理機関 日本証券代行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
日本証券代行株式会社 本店

郵便物送付先 〒168-8620
お問合わせ先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
電話 0120-707-843（フリーダイヤル）

公告方法 電子公告（当社ホームページに掲載）
<https://www.central.co.jp/>
※事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

単元株式数 100株
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

- 各種手続きのお申出先
- ・未払配当金のお支払い
株主名簿管理人である日本証券代行株式会社へお申出ください。
- ・住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取等
証券会社をご利用の株主様は、お取引の証券会社へお申出ください。証券会社をご利用でない株主様は、特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社へお申出ください。



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。



本冊子は、環境保全のため植物油インキで印刷しています。